

News Release

発行／埼玉縣信用金庫 総合企画部 TEL 048-526-1111(代) <http://www.saishin.co.jp>

平成29年5月23日

株式会社日本格付研究所より「A-」の格付けを取得

埼玉縣信用金庫（本店：熊谷市 理事長：橋本 義昭）は、平成29年5月23日付で、株式会社日本格付研究所（JCR）より上位ランクに位置付けられる「A-」（シングルA マイナス）の格付けを取得いたしました。当金庫の営業基盤である埼玉県で一定の利益水準を保持し、不良債権比率（金融再生法開示債権比率）も低く抑えられていることなどが要因です。

<格付の概要>

格付機関	株式会社日本格付研究所（JCR）
格付対象	『長期発行体格付』 ※債務者（発行体）の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を評価したものの。
格付の据置	『A-』（シングルA マイナス） ※JCRの長期発行体格付は、「AAA」、「AA」、「A」、「BBB」、「BB」、「B」、「CCC」、「CC」、「C」、「LD」、「D」の11等級に区分され、「A」は上から3番目となります。 「A」の意味は「債務履行の確実性は高い」とされています。 また、「AA」から「B」までの格付記号には同一等級内での相対的な位置を示す符号として、プラス（+）もしくはマイナス（-）の符号による区分があります。
取得日	平成29年5月23日（火）
主な格付事由	（1）埼玉県内で預貸ともに7%前後のシェアを確保し、地元で強固な事業基盤を有している。 （2）最終利益は安定した水準を維持している。 （3）不良債権比率（金融再生法開示債権比率）は平成28年9月末で1.85%と信金平均を大幅に下回る。 （4）有価証券運用の金利リスク量は大きな水準にはない。 （5）コア資本比率は低下傾向にあるものの、同格付程度の地域金融機関としては相応の比率を維持している。

<JCRによる格付事由>

- (1) 埼玉県熊谷市に本店を置く資金量約 2.6 兆円の信用金庫。埼玉県は東京への通勤・通学の利便性や活発な産業活動などを背景に預貸金の市場規模は大きく、かつ拡大基調にある。その中で、当金庫は県内全域に支店網を持ち、預貸ともに 7%前後のシェアを確保し、貸出シェアは県内 3 位と一定のプレゼンスを有している。地元での強固な事業基盤や良質な貸出資産などが格付を支えている。一方、収益性の改善やコア資本比率の水準を維持できるかが課題である。
- (2) 資金運用利回りの低下によりコア業務純益（投資信託解約益を除く）は減益傾向にあるものの、平成 29 年 3 月期も最終利益は安定した水準を維持した模様である。しかし、平成 30 年 3 月期以降は資金運用利回りの低下によりコア業務純益が一段と減少し、最終利益も従前の水準を下回る可能性が高いとみられる。ROA（コア業務純益ベース）は低下傾向にありかつ業界平均を下回って推移しており、平成 29 年 3 月期もさらに低下したとみられる。今後は業務集約・集中化、店舗内店舗化などによる経営の効率化や、人員再配置による営業力強化などで収益性の改善を図れるか注視していく。
- (3) 金融再生法開示債権比率は平成 28 年 9 月末で 1.85%（部分直接償却は未実施）と、信金平均を大幅に下回る水準にある。平成 29 年 3 月期の与信費用は、一部ランクダウンの影響があったものの、比較的落ち着いた水準となった模様である。与信の小口分散が図られていることに加え、特定の債務者に対し保守的な引当がなされていることから、今後も与信費用はコア業務純益で吸収可能な範囲内に収まると、JCR ではみている。
- (4) 有価証券運用では、平成 29 年 3 月期は円債から債券型投信へのリバランスを行い収益性の向上を図ったが、金利リスク量は資本対比でみて大きな水準にはない。投資信託残高が増加しているものの、大半が債券型であり、株式型の残高は少なく、株式にかかわる価格変動リスクは大きくない。今後は国内の金利リスク（超長期）、海外金利リスク、クレジットリスクをテイクすることで収益確保を目指しているが、市場リスク量を適正にコントロールできるか見守っていく。
- (5) 貸出残高の増加などに伴うリスクアセットの増加によりコア資本比率は低下傾向にある。平成 28 年 9 月末は前年同月末比 0.44%ポイント低下し 8.98%（単体）となったが、A レンジの地域金融機関としては相応の比率を維持している。ただ、今後もリスクアセットの増加が見込まれる一方、利益水準の低下により内部蓄積ペースが鈍化する可能性があり、コア資本比率の動向を注視していく。

本件のお問合わせ

埼玉縣信用金庫 総合企画部：小丸

電話：048—526—1111 URL：<http://www.saishin.co.jp>